

図書館協力及び大学図書館サービスとの連携



協力ということ

組織同士が競合関係にない場合→協力：
ネットワーク関係をつくること

市場でも組織でもない選択

市場か組織か

必要なものが市場で日常的に入手できるならば、組織を構成して準備しておく必要はない。しかし市場から即座に入手できない場合は、あらかじめサービスの準備をして、利用者の要求に対応しなければならない。そのために、人を雇い、組織を構成し、サービスを展開している

組織か市場かの選択

：自前でするか；外注するか

協力という関係のメリット

固定費用の低減化
対応範囲の拡大
競争優位能力の活用
など

オープンネットワーク経営⇔
囲い込み型経営

図書館の協力態勢

1960～70年代米国に高揚

図書館コンソーシアム，図書館システム，図書館ネットワーク

日本では，大学図書館から（戦後の情報資源不足）
そして1980年代～

図書館ネットワーク，最近，図書館コンソーシアム

わが国の公共図書館は，近年急速に伸長したのち
しかし，限定された範囲か？

図書館間協力（１）

１．資料に関する協力

分担収集

共同保存

資料交換

相互利用（相互貸借（ILL）、広域利用）

２．業務に関する協力

共同分担目録

目録情報（OPAC）の共有化

共同受入

図書館間協力（２）

３．サービスに関する協力

共同レファレンスサービス

他の館種等（例：学校図書館）との連携サービス
イベントの共同開催

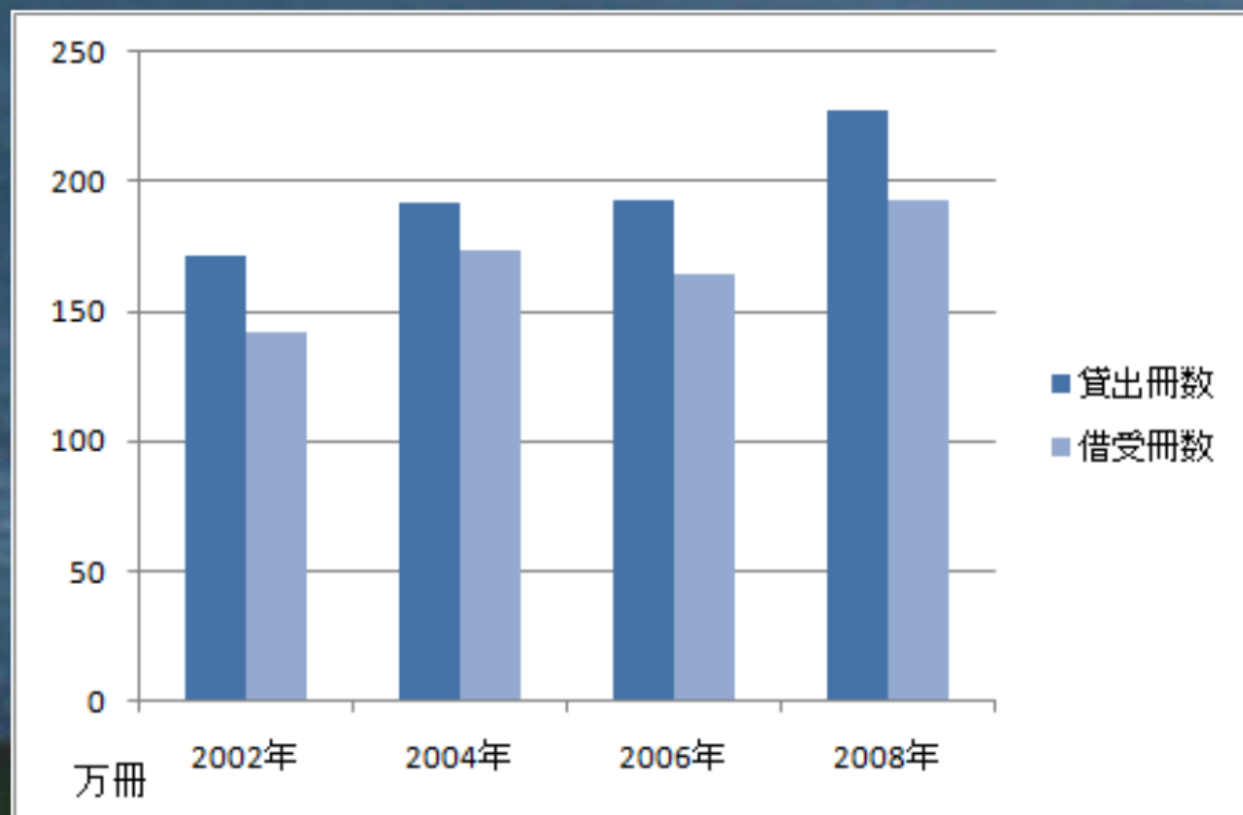
４．その他の協力

上記以外のもの（例：図書館管理運営事項）



図書館はなぜ、
協力関係を構築するのか

たとえば、 公共図書館の相互貸借（ILL）実績

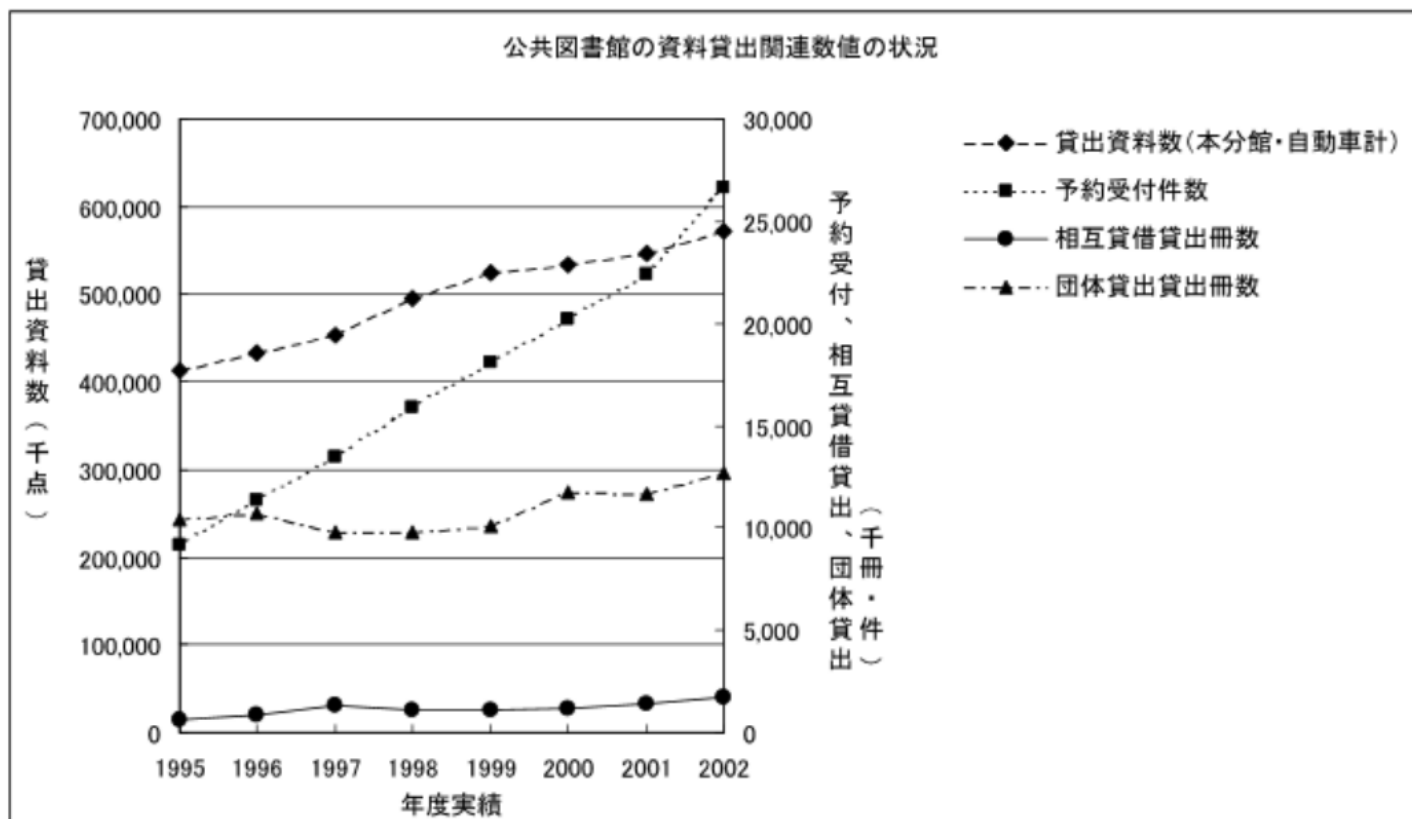


出典『日本の図書館』

2012年度
貸出冊数
2,323,013冊
借受冊数
1,983,218冊

公共図書館の貸出サービスの内訳

図表1 「公共図書館の資料貸出関連数値の状況」



『国内公共図書館の相互貸借等に関する調査報告書：国立国会図書館総合目録ネットワーク参加館状況調査のまとめ』<http://current.ndl.go.jp/node/2289>
ただし、数値は『日本の図書館』のものを加工

総合目録の整備

ILLのきっかけとなったもの、1994年「パイロット電子図書館総合目録ネットワークプロジェクト」→1998年事業化→2004年一般公開「国立国会図書館総合目録ネットワーク（ゆにかねっと）」

検索→NDLsearch

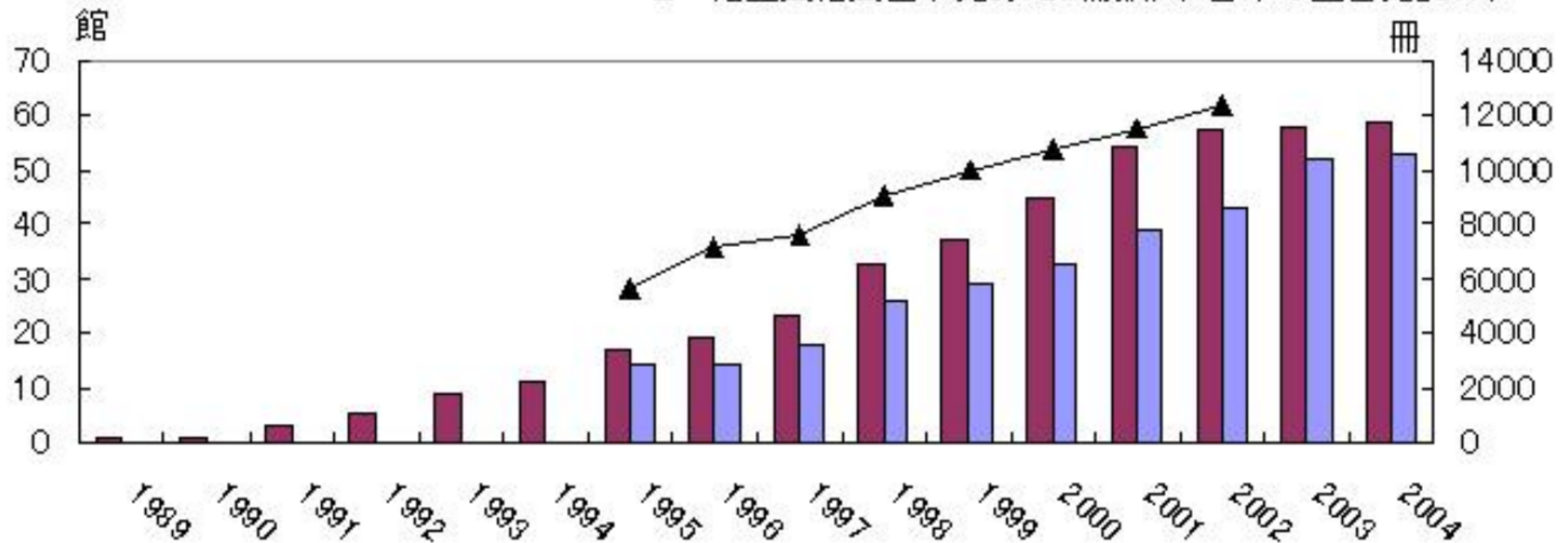
しかし、機能しているのは1990年以降の県単位の総合目録ネットワーク（森山光良「公共図書館の都道府県域総合目録ネットワークの現段階：独特の発展形態と課題」『図書館雑誌』Vol.94, No.4, p. 260-263.）

と、web-OPACの普及、そしてそれを活用したカーリル

書誌データの公開と相互貸借貸出の状況

<http://current.ndl.go.jp/node/8540>

- OPAC公開館数累積
- NDL総目データ提供館数累積
- ▲ 相互貸借貸出(1館あたり冊数)(『日本の図書館』より)



図書館(としょかん)とは、図書、雑誌、視聴覚資料、点字資料、録音資料等のメディアや情報資料を収集、保管し、利用者への提供等を行う施設もしくは機関である。

出典: [Wikipedia](#)

 つくば市の図書館を探しています ⇒ [変更する](#)

中央



未来をつくる図書館
— ニューヨークからの
報告 — (岩波新
書) 菅谷 明子

蔵書あり(貸出可)



図書館に訊け! (ちく
ま新書)

井上 真琴

蔵書あり(貸出中)



図書館戦争

有川 浩

蔵書あり(貸出可)



図書館を使い倒
すーネットではでき
ない資料探しの
千野 信浩

蔵書あり(貸出可)



図書館内乱

有川 浩

蔵書あり(貸出可)

学術(大学)図書館

「ユニバーシティ、カレッジ、研究機関などの図書館。学校図書館とは異なるが、この図書館は資料の提供をこえて教育的なプロセスにおける役割をもつ。学生による自学自習環境が図書館に求められる」 (Harrod's Librarians' Glossary)

大学における教育・研究のための機能要素
情報資源提供・利用支援・場 として

大学図書館、さまざま

大学がさまざま

(1) 学位・教育内容

博士号授与大学、修士号授与大学（高度専門職業人養成）、学士号授与大学（一般型、リベラルアーツ型）、専門大学など

(2) 教育・研究領域

多様な主題領域→学位の名称の多様化（とくに大学設置基準の大綱化後）

(3) 規模

(4) 設置者別

大学図書館の情報資源を使う（１）

**青山学院**
Aoyama Gakuin

大学図書館
女子短期大学図書館

検索

+A -A

 図書館を使う 調べる・探す 探し方を知る 卒業生/学外の方へ ログイン

開館時間

	07/27 Sun.	07/28 Mon.
青山	12:00 - 19:00	9:00 - 21:40
相模原	10:00 - 17:00	9:00 - 20:00
短大	closed	8:30 - 19:00

📅 カレンダー

MyLibrary

利用状況照会と貸出延長手続き
メールアドレス変更
購入希望・文献複写・レファレンス申込
指定図書・オリエンテーション申込
SDI/アラートサービス

 大学図書館本館 (青山)

 万代記念図書館 (相模原)

 女子短期大学図書館

調べる・探す

AURORA-OPAC(蔵書検索) AURORA-Search(すべて検索)

青山学院大学・女子短期大学図書館に所蔵する図書・雑誌・視聴覚資料が検索できます

青山学院の所蔵

検索

🔍 詳細検索

- ▶ データベース
- ▶ CiNii Book
- ▶ 公共図書館

- ▶ AURORA e-resources
- ▶ NDL-OPAC
- ▶ 役に立つサイト集

- ▶ JALIR
- ▶ インターネット

お知らせ

2014-07-10 **重要** 中のレファレンス

2014-07-01 **重要** 大学

2014-06-16 **重要** 大学 試験期の貸出について

2014-06-09 **重要** 短大 【短大】 夏休み貸出のお知らせ

2014-03-20 **重要** 全館 図書館データベース利用の際のプロキシ設定

2014-07-18 **NEWS** 相模原 高校生・予備校生の皆さん！夏休みに大学図書館



<http://www.agulin.aoyama.ac.jp/>

大学図書館の情報資源を使う（２）

印刷媒体資料

年々 各大学平均8,000（大きな大学は、ゆうに50,000万冊を超える）冊図書受入

雑誌は、平均2,200タイトル（大きな大学は50,000以上のタイトル）ただし、急速に電子ジャーナル化

電子媒体資料

電子ジャーナル

データベース類 たとえば、筑波大学図書館の資料

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/collection>

機関リポジトリ(<https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/>)

というオープンアクセス資料

日文研データベース一覧(50音順)

※はデータベースの利用申請が必要です。詳細は[利用手続きのご案内ページ](#)へ。

● 公開データベース

WebGIS 日本全図
浮世絵芸術
絵巻物
艶本資料※
於竹大日如来縁起絵巻
怪異・妖怪絵姿
怪異・妖怪画像
怪異・妖怪伝承
外像※
家族史・人口史文献
貴重書
近世畸人伝(正・続)

考古学GIS
古写真※
古事類苑全文
古事類苑ページ検索システム
在外日本美術
所蔵地図
図録 米欧回覧実記
西洋医学史古典文献(野間文庫)
摂関期古記録※
宗田文庫図版資料
ちりめん本

長崎古地図※
鯨絵コレクション
錦絵観音霊験記の世界
日中歴史研究センター旧蔵書目録
日本関係欧文図書目録
日本語語彙研究文献
俳諧
風俗図会
平安京都名所図会
平安人物志
平安人物志短冊帖

米国議会図書館所蔵浮世絵
米国議会図書館所蔵承応版源氏物語
米国議会図書館所蔵奈良絵本
平治物語絵巻「六波羅合戦の巻」デジタル復元図
都年中行事画帖
民事判決原本※
ラージマップ - 高精細空中写真
WebGIS -
連歌
連歌連想語彙
和歌

● その他検索エンジン

季語検索 時代統合情報 所蔵図書 日文研サイト横断検索 日本研究機関 Z39.50(書誌情報横断検索)

<http://db.nichibun.ac.jp/ja/>

機関リポジトリの現状

OpenDOAR: The Directory of Open Access Repositories(University of Nottingham) 2384機関(世界) 日本138機関

日本のリポジトリ

84機関リポジトリ、約54万件のコンテンツ

<http://www.opendoar.org/onechart.php?cid=&ctid=&rtid=&clid=&uid=&potid=&softwareName=&search=&groupby=C,Country&orderby=Tally%20DESC&charttype=pie&width=600&height=300&caption=Proportion%20of%20Repositories%20by%20Country%20-%20Worldwide>

学術機関リポジトリポータルJAIROは日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報を横断的に検索できます。<http://jairo.nii.ac.jp/>

☒  学術雑誌論文 (302,444 件)	☒  学位論文 (72,144 件)
☒  紀要論文 (575,728 件)	☒  会議発表論文 (83,014 件)
☒  会議発表用資料 (10,863 件)	☒  図書 (21,313 件)
☒  テクニカルレポート (12,190 件)	☒  研究報告書 (24,196 件)
☒  一般雑誌記事 (54,791 件)	☒  プレプリント (353 件)
☒  教材 (8,311 件)	☒  データ・データベース (52,659 件)
☒  ソフトウェア (25 件)	☒  その他 (147,920 件)

コンテンツと利用状況 <http://jairo.nii.ac.jp/stats/>

大学図書館におけるILLの現状

- ・ 大学図書館でのILLは、論文などのコピー、ドキュメント・デリバリーサービスが中心
- ・ 電子ジャーナル化（ビッグディールという契約方式）の影響によりILLそのものは遡減
- ・ ILL基盤の変化（総合目録中心→各種データベース、とくにフルテキストデータベースと索引データベースの豊富化による探索の容易化）
- ・ リンキングシステムを通じて図書館が見えなくなってきた（実質的には効果をあげている）

NACISIS-ILL参加機関

(1) 国，公，私立等の大学，短期大学，高等専門学校，大学共同利用機関等の図書館，図書室等

(2) 文部科学省及び文化庁並びに文部科学省及び文化庁の施設等機関等の図書室等 (3) その他
所長が適当と認めた図書館，図書室等

(3)の「その他所長が適当と認めた図書館，図書室等」とは，次の(a)～(j)の図書館・室のうち，目録所在情報の形成上有意義と認められる図書館・室となります。国公立試験研究機関の
図書館，図書室等

特殊法人の図書館，図書室等

学術研究法人の図書館，図書室等

大学に相当する教育施設の図書館，図書室等

学会の図書館，図書室等

都道府県，政令指定都市立の図書館

国立情報学研究所の事業に協力する機関の図書館，図書室等（「学術雑誌総合目録事業」に協力している図書館等がこれに該当します。）

海外の高等教育機関，研究機関の図書館，図書室等

その他前各号に準ずると認められる機関の図書館，図書室等

所長が特に認めた図書館，図書室等

大学図書館界でのILL

早くからILLが着手された
戦後、学術雑誌総合目録の作成
そして、全国総合目録システム（NACSIS-CAT）の
創設（1984年、本格稼働は1985年）
そして、NACSIS-ILL（1992年）

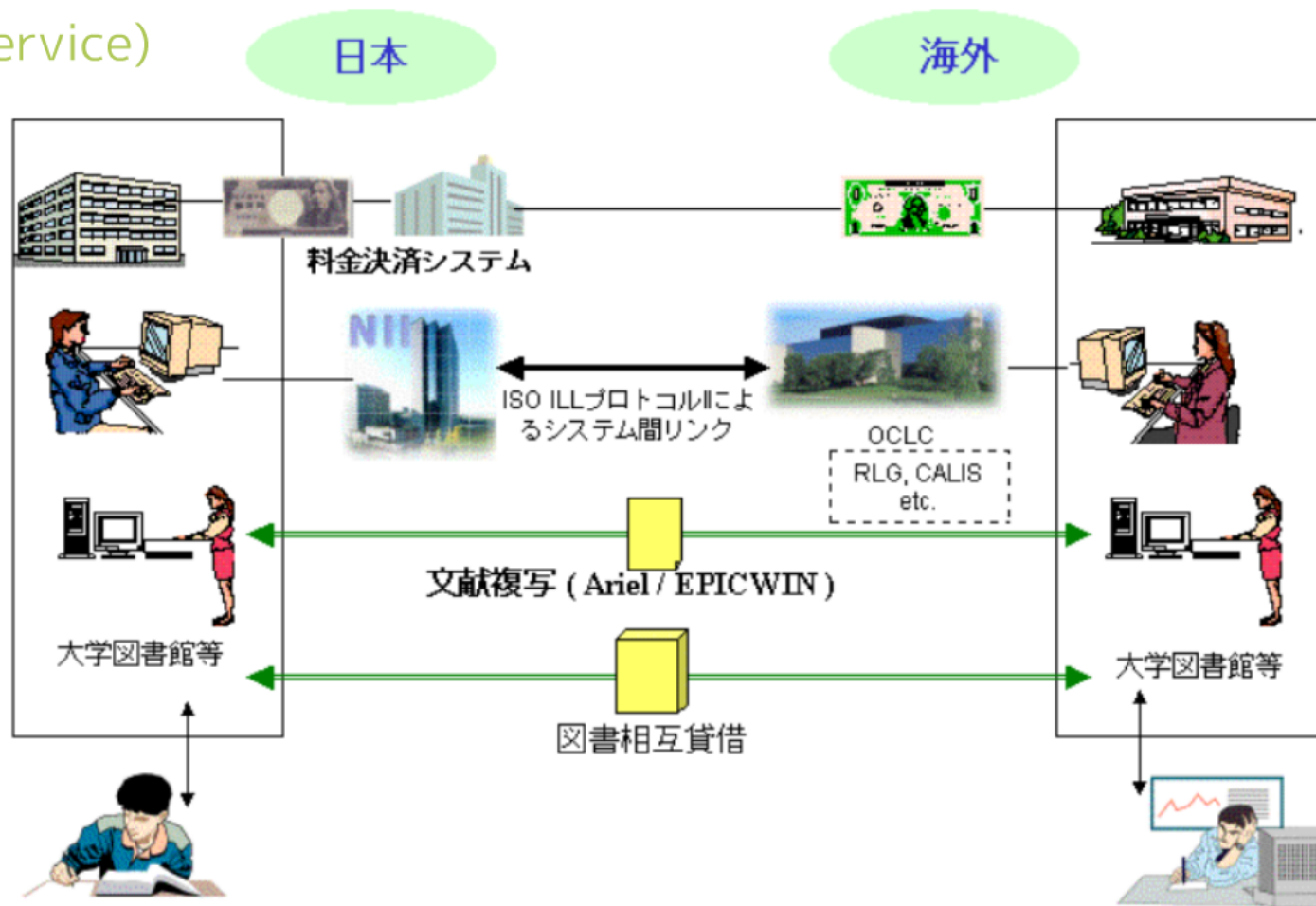


グローバルILL (NACSIS-ILL)

1994年 英国BLBSDとのILL (2011年終了)

2001年 グローバルILLフレームワーク (OCLC及び2007KERISとのシステム間リンク)

2007年4月 韓国KERIS (Korea Education & Research Information Service)

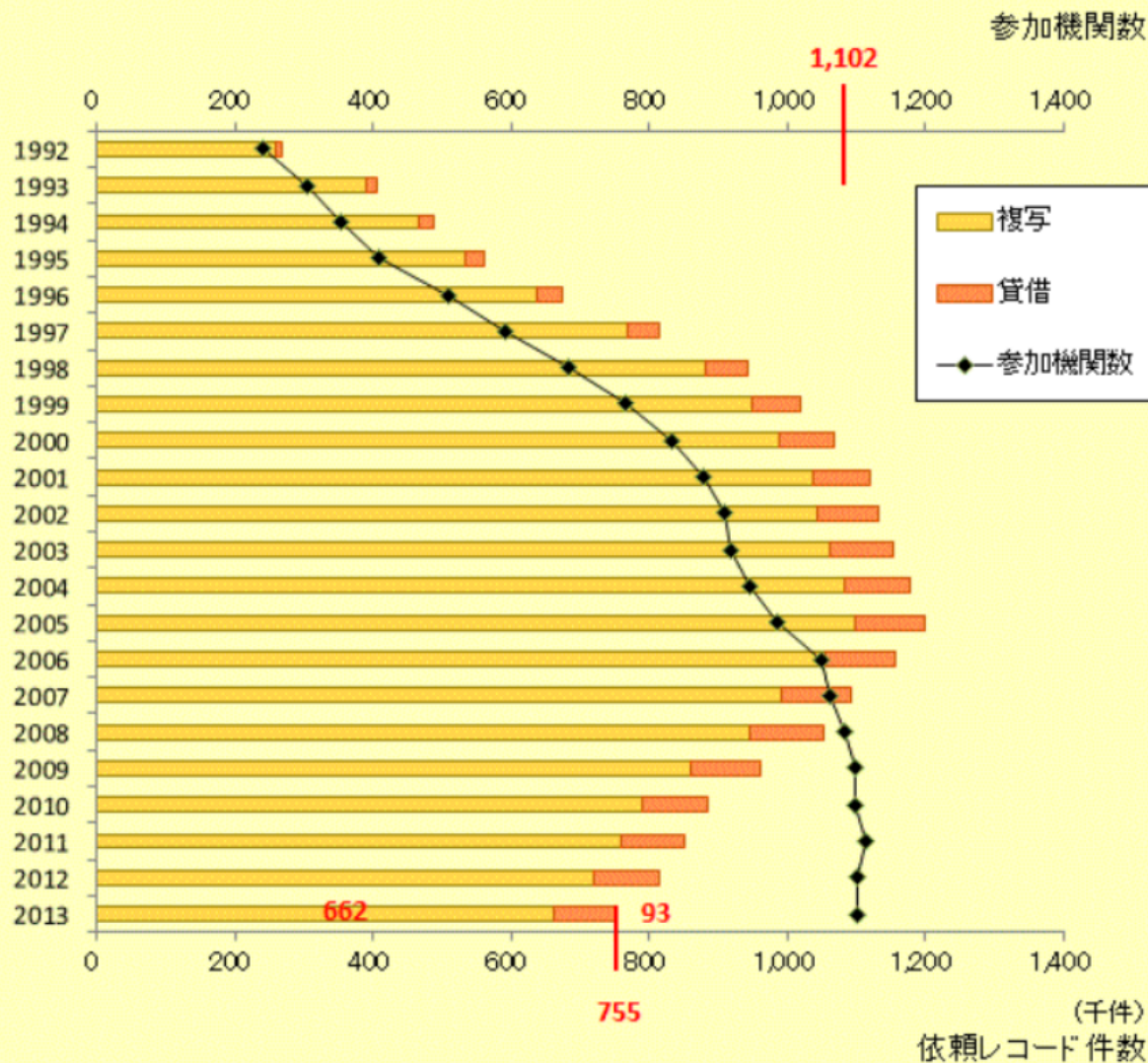


NACSIS-ILLの数値

NACSIS-ILL利用統計

参加機関数及びNACSIS-ILLによる依頼レコード件数の推移

(2014年3月末)



参加機関数 (2006) 1102
 国立大学86, 公立大学89, 私立大学
 568, 短大高専156, その他203

大学図書館の情報資源を使う（３）

公開されているさまざまな仕掛け

とくにCiNii BooksとCiNii Articlesで、探し依頼する

協定を活用する

大学（図書館）〔側〕の地域への開放

地域図書館ネットワーク（県や市の図書館協会など）

次のものを含み，さまざまな交流活動

図書館間相互貸借（ILL）

NACSIS-ILLの枠組み，地域図書館ネットワークなど

地域貢献活動（展示会，講演会，連携による催しなど）

友の会

大学図書館の「友の会」 名古屋大学附属図書館の例

- [1] 中央図書館利用証の交付(館外貸出可)を受け, 中央図書館に入館し,資料閲覧と複写サービス,研究用図書(1階・4階,5冊まで14日以内),学習用図書(3階,3冊まで14日以内)の館外貸出しが利用できます
- [2] 中央図書館で,学外への文献複写依頼が利用できます
- [3] 図書館広報誌,館燈(季刊),LIBST Newsletter(研究開発室広報誌年3回)の贈呈
- [4] 附属図書館の主催する春,秋の企画展示会・講演会などへの招待
- [5] 図書館出版物の値引きサービスを受けられます

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/tomo/>

付：新しい図書館スタイル（１）

公共図書館でも始まっている！



<http://www.ifla.org/IV/ifla72/papers/072-Fernekes-en.pdf>

例１．米国のジョージア工科大学では、図書館と情報技術部門（OIT: Office of Information Technology）との連携により運営している。学生のニーズに沿うことを原則ととらえて、図書館内のスペース（ライブラリー・コモنز）に、双方が情報資源やスタッフを出し合っている。また、ICTのサポートには、学生アシスタントが積極的・主体的に関わっている。このインフォメーション・コモنزは、ジョージア工科大学図書館サービスの中心的な要素となっている。



<http://www.flickr.com/photos/utkcommons/>

例２：米国のテネシー大学のザ・コモنزは、2005年から2008年までに綿密な年次計画により設置された。「サービスのサークル」には、①学習エリア（個人及びグループ）、②レファレンスと調査サービス、③ライティング・センターと統計ラボ、④コンピュータ修理センター、⑤メディア・センター&ラボ、⑥プリント・コピー・スキャニング、⑦時間外の図書検索と貸出、⑧コンピュータ・ラボ、⑨デジタル化サービス（教員の持ち込み）、⑩静寂な学習スペース（0時以降）、⑪コンピュータ・ヘルプデスク、⑫プレゼンテーションの演習、⑬ノートPCの貸出、といったサービスの項目が挙げられている。ここでも情報技術部門（OIT）をはじめとする学内の機能サービスとの協同によっている

STOP



Pack Your Library Card
For the Moon!

You Tube